



春の訪れを告げることばに「春一番」があります。立春から春分までの間に吹く、最初の強い南風のことを指します。そして、もうひとつ「日脚が伸びる」ということばがあるのをご存知でしょうか。

先日、テレビの天気予報の中で、これから毎日、日の出の時刻が1分ずつ早まり、日の入りの時刻は1分ずつ遅れていき、2月は、1ヶ月間で約1時間も昼間の（太陽が出ている）時間が長くなっていくと伝えられていました。「日脚が伸びる」とは、このことを指します。ただし、単に太陽の出ている時間が長くなるという意味だけではなく、春を待ち遠しく思う気持ちや春らしくなることへの喜びも込められたことばだと思います。

学校でも、子どもたちと春めいてくる自然の変化を楽しみたいものです。

ところで、3年生が、先日、学校林での活動を再開させました。グリーンボランティアの方からのこぎりの使い方を学んでいました。さて、3年生は、3学期、どんな体験を学校林でするのか、今後の活動が楽しみです。



5, 6年生 食育出前授業 2/2



5, 6年生は、日本食育指導員であり、コック（調理師）の近藤あつしさんによる食育の出前授業を受けました。「サプライチェーンによる食品の廃棄」を学びました。少し難しいことばでしたが、地産地消とエネルギー問題のかかわりや賞味期限とフードロスの問題、お店の信用問題とフードロスの関係など、写真を交えた具体的なお話に、子どもたちは関心を

もって耳を傾けていました。

私たちの食事に関して、SDGsの観点から、「つくる責任とつかう責任」について知り、自分たちに何ができるのかを考えることが、またひとつできました。



左の写真は1月末の大雪の翌日、運動場で雪遊びを楽しむ子どもたちの姿です。学校林での体験的な活動もそうですが、自然に触れ、なかまとともに味わった居心地のよい体験は、今後SDGsに掲げられている問題に、なかまを作り、取り組もうとする姿勢へと繋がるものだと考えています。



2年生の図工では、必要のなくなった容器等を使って、楽器を作っていました。

発表前に、実演して見せてくれました。作ることを楽しみ、できたもので楽しみ、友達に見て・聴いてもらって楽しんでいました。

この学習、SDGsの観点からも素敵ですね。

やさとし

八郷西オリンピック (1/27)

2年ぶりに、「八郷西オリンピック」が帰ってきました。



まちがいさがし



宝さがし



ボーリング

縦割りの班で校舎を巡り、代表委員会の子どもたちが用意してくれたゲームを楽しみました。

なかまに楽しんでもらえるようにゲームを工夫し、準備してきた代表委員会のみなさんとそれらをルールを守り、一生懸命取り組む全校の子どもたち、“楽しさ”とは、みんなが力を合わせて創るものであることを見せてくれているようでした。八郷西小学校の子どもたち、みんな素敵です。

入学時の物品購入について

2月9日(木)の新入生入学説明会に向け、教育活動の中で保護者に負担していただいている物品について、入学時の物品購入を中心に見直しを行いました。保護者の経済的な負担の軽減を目的とした見直しですが、今年度の入学時の物品購入は、全員購入する物品が少し増えました。指導上の教育的効果やどのようなものを購入すべきかわからないといった保護者のご意見、そして、物品購入の際にまとめて購入することへの利便性から判断いたしました。

報告申し上げますとともに、ご意見等を伺いながら、今後も見直しを進めてまいります。

【全員が購入するもの】

- | | |
|------------------|---------------|
| こくごノート | ☆じゅうちょう |
| さんすうノート | ☆生活科たんけんバインダー |
| れんらくちょう | ☆硬筆用下じき |
| れんらくぶくろ | ☆赤白ぼうし |
| ネームペン | ☆のり |
| もちかた鉛筆2B三角(1ダース) | ☆赤えんぴつ |
| かきかたペン(太・細) | |
| 消しゴム | ☆：今年度追加したもの |

【自由購入品】

- 引き出し
ねん土・ねん土ケース・ねん土板
さんすうブロック・計算カード
クーピー・クレパス
カスタネット
はさみ・定規
絵具セット